

PRSJ NEWS

2023年4月号 No.350



PRSJ事務局近く六本木ヒルズの桜の様子

TOPICS

MESSAGE

メディアの潮流「ユーザーのデジタル化・メディア化」への対応

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会 理事 長澤 修一

4月入会の皆様のご紹介

P 3

P 4



公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

発行人：理事長 牧口 征弘

目 次

4月~5月スケジュール		P1
MESSAGE(メッセージ)	メディアの潮流「ユーザーのデジタル化・メディア化」への対応	P3
新入会員紹介ページ	4月入会の皆様のご紹介	P4
ATTENTION(お知らせ)	「パブリックリレーションズ実務講座 2023」を開講	P6
〃	「パブリックリレーションズ入門 Web 講座」を5月開講	P9
〃	2023年度PRプランナー資格認定検定試験 実施スケジュール	P11
BULLETIN(活動報告)	第41回広報ゼミ開催レポート(会員限定)	P12
REPORT(講演レポート)	第224回定例研究会(正会員・個人会員限定)	P13
PRSJ in MEDIA	掲載情報	P14
事務局だより	事務局だより	P15

4～5月 セミナー・イベント スケジュール

【オンライン】

デジタル PR 集中講座

日 時 : 3月16日(木)～4月26日(水)
テーマ : インターネット新時代の「デジタルPR」推進のポイント～デジタルツールの活用とPRプランニング～
講 師 : 株式会社クラウドワークス 広報責任者 飯田真吾氏
株式会社マテリアル ストリーティングセンター プランナー 常谷友梨絵氏
株式会社エルテス マーケティング・広報責任者 奥村高大氏

【オンライン】

危機管理広報講座

日 時 : 3月23日(木)～5月12日(金)
テーマ : 危機管理広報の要諦と進め方～企業の危機管理におけるコミュニケーション～
講 師 : 社会構想大学院大学 コミュニケーションデザイン研究科 教授/ゼウス・コンサルティング株式会社 代表取締役社長 白井邦芳氏

【オンライン】

PRSJの活動をもっと知ってもらおう3日間

日 時 : 4月17日(月) 16:00～17:00
4月19日(水) 16:00～17:00
4月21日(金) 16:00～17:00
上記3日間からご都合の良い日を選択

関西部会主催 第288回定例会

日 時 : 4月26日(水) 16:30～18:00
テーマ : 戦禍のウクライナを取材して
講 師 : 産経新聞 経済部 記者 黒川信雄氏
会 場 : 大阪凌霜クラブ・サロン

【オンライン】

パブリックリレーションズ入門 Web 講座 2023

日 時 : 5月18日(木) <予定> から通年開講
講 師 : 東京都市大学 都市生活学部/大学院環境情報学研究科
准教授 北見幸一氏他、全9名

【オンライン】

国際セミナー

日 時 : 5月12日(金) 16:00～17:30
テーマ : NHK前ヨーロッパ総局長に聞く「ウクライナ戦争で加速するパラダイムシフト～分断される世界に何を発信すべきか」
講 師 : (株)日本国際放送 代表取締役社長 高尾 潤氏

【オンライン】

第225回定例研究会

日 時 : 5月24日(水) 14:00～15:20
講 師 : ジャーナリスト/メディアコラボ代表

4月～5月の理事会・委員会・部会スケジュール

◇定例理事会	(4月度)	日時	: 4月13日(木)	16:00～17:30
		会場	: 霞会館+オンライン	
	(5月度)	日時	: 5月11日(木)	16:00～17:30
		会場	: 霞会館+オンライン	
◇教育委員会	(4月度)	日時	: 4月20日(木)	13:30～15:00
		会場	: ハイブリッド開催	
◇資格委員会	(4月度)	日時	: 4月27日(木)	14:00～15:30
		会場	: ハイブリッド開催	
◇国際・交流委員会	(4月度)	日時	: 4月7日(金)	16:30～17:30
		会場	: オンライン開催	
◇広報委員会	(4月度)	日時	: 4月27日(木)	16:00～17:00
		会場	: オンライン開催	
◇顕彰委員会	(4月度)	日時	: 4月25日(火)	16:00～17:00
		会場	: オンライン開催	
◇企業部会幹事会	(4月度)	日時	: 4月5日(水)	17:00～18:00
		会場	: 事務局+オンライン開催	
◇PR 業部会幹事会	(4月度)	日時	: 4月18日(火)	16:00～17:00
		会場	: オンライン開催	

メディアの潮流「ユーザーのデジタル化・メディア化」への対応



公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会
理事 長澤 修一（住友商事(株) 理事 広報部長）

2022 年度の通常総会にて、新任の理事及び国際・交流委員会副委員長を拝命致しました。会員の皆様及び本協会の発展に少しでも寄与できるよう努めてまいりますので、宜しくお願いします。

さて、私が広報部に異動してきたのは1年前の2022年4月で、広報パーソンとしてはまだまだ新米であります。それ以前は、映画会社での製作や配給・宣伝、デジタルマーケティング会社での、ソーシャル領域における広告プランニングやクリエイティブ制作、また、データを利活用したマーケティングや企業ブランディングなど、コンテンツやマーケティング事業に20年程携わってきました。メディアに向き合うという意味では、メディアを通して企業活動をステークホルダーに伝えていくという「広報」と、メディアを通してコンテンツを販売し収益を得ていく「事業」という違いはあれども、作り手の思いを、メディアを通じて広くユーザーの方々にお届けするという役割は、通じるものがあると感じています。

この向き合うメディアに関しては、私の限られた経験から見ましても、変化の激しい潮流がありました。例えば、映画ビジネスで見ると、1993年のワーナーマイカルシネマの日本上陸以降、昔ながらの映画館は次々閉館し、郊外型のシネコンチェーンが隆盛となり、2000年代に入りホームエンターテインメントの主役がVHSからDVDへと置き換わったかと思えば、2000年代後半からはネット配信が主流となるなど、技術革新やユーザーの視聴環境の変化に伴い、業界地図やビジネスモデルそのものが変わってきています。特に、2010年代からのスマホの普及に伴うデジタル化の加速により、メディアだけでなく、コンテンツの作り手や送り手も、ユーザーのデジタル化に対応して行かねば、生き残りが難しくなっています。更に、昨今のSNSの拡大によりユーザー自らがメディア化してきており、個々人がユーザーであり、作り手であり、送り手になる時代です。

これらメディアの潮流への対応は、なにも「事業」に携わる方々のみならず、「広報」に携わる我々も同じだと考えます。勿論、メディアリレーションの中核をなすマスメディア対応は重要ですが、SNS等のアウンドメディアの活用や、コーポレートサイトなどのオウンドメディアを強化し、自らダイレクトにステークホルダーへ発信出来る力も付けて行く必要もあろうと考えます。このあたりの最適な手法や配分は、未だ確立されたものはありません。是非、会員の皆様と一緒に、目指すべき姿を模索して行きたいと考えておりますので、ご指導・ご鞭撻の程、何卒、宜しくお願いします。

新規入会の会員（正会員）のみなさまの「自己紹介」ページです。今回は、4月にご入会いただきました正会員（掲載希望社）をご紹介します。

(会社名 50 音順)

(株)アイジーコンサルティング



株式会社アイジーコンサルティングは、循環というキーワードで答え探しをする会社です。住まい・暮らしの領域で、「たてる」「かかわりつづける」「ゆずる」「ひろめる」の4つの視点から事業活動を行っています。

また「住環境価値創造企業」として、1899年の創業以来、住環境が目指すべき新しい合理性を生み出し、長持ちさせる文化で暮らしを豊かにする挑戦を続けています。

変化の著しい時代においてPRの難しさと共に新たな可能性を感じています。PRSJ活動や皆様との様々な対話・交流・情報交換を通じて知見を深めると共に、新たな価値の創造に繋がっていきたくと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

セコム(株)

信頼される安心を、社会へ。



「セコム、してますか？」でおなじみのセコムは1962年に日本初の警備会社として創業しました。当時は“水と安全はタダ”と言われ、契約取得に大変な苦勞がありましたが、1964年の東京オリンピック警備を追い風に、1966年に日本初の企業向けセキュリティシステム、1981年に家庭向けのホームセキュリティを発売。業界を牽引してきました。現在はセキュリティ以外に防災、メディカル、BPO・ICT事業など幅広く「安全・安心」を提供しています。

日本パブリックリレーションズ協会に入会し、セミナー等に参加することでスキルアップを図りつつ、他社の方々と交流をすることでつながりを増やしていきたいと考えております。

太陽工業(株)



この度、日本パブリックリレーションズ協会入会させていただくことになりました、太陽工業と申します。

当社は、東京ドームの膜屋根や高輪ゲートウェイ駅の駅舎などの大型膜構造建築物をはじめ、土木や物流、環境分野など幅広い分野で各種膜面技術を駆使した製品・サービスを国内外に展開している「膜構造のリーディングカンパニー」です。

昨年8月には創業100周年を迎え、「膜の無限の可能性を引出し、お客様に感動と快適な環境をお届けする」企業へと更なる成長を果たすため、広報力の強化を目指しています。多くの企業の方と有意義な交流ができることを楽しみにしていますので、何卒よろしくお願い致します。

日揮ホールディングス(株)

JGC 日揮ホールディングス株式会社

日揮ホールディングス株式会社 広報担当の伊達と申します。
このたび、4月1日付で日本パブリックリレーションズ協会に入会させていただきました。

当社は1928年創立の総合エンジニアリング企業です。事業領域はオイル&ガス、ヘルスケア、ライフサイエンス、インフラなど多岐にわたっており、「Enhancing planetary health (地球の健全性を高める)」というパーパスのもと、持続可能性に資する技術をコアとするバリューチェーンの構築等を通じ、地球規模の課題の解決を目指しています。

今後、貴協会の活動に積極的に参加することでPRのスキルを高め、「攻めの広報」を展開していきたいと考えています。

どうぞよろしく願いいたします。

(株)PRAS



PRAS (プラス) は社会をより良く変えようと挑戦するスタートアップを中心に広報・PR支援をしている会社です。起業家の熱量や革新的なプロダクトをどのようにストーリーテリングして社会と関係構築していくか、また経営戦略と広報戦略をどのように連動させていくかなどを追求しながらご協力しております。またスタートアップと大企業の共創事業のご支援や、PRとテクノロジーを組み合わせ PRAS の名前の由来にもした「Public Relations as a Service」にも挑戦しております。みなさまとの交流を通じて広報・PR業界にも貢献していきたいと考えておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

(株)リブドゥコーポレーション



私たちは、介護 (Care) と治療 (Cure) の両域において、一人ひとりの「生きるチカラを応援する」企業として事業を展開しています。介護の領域であるライフケア事業では、「リフレ®」ブランドで大人用紙おむつを製造・販売しており、施設・病院向けの業務用分野において介護のプロたちから選ばれています。治療の領域、メディカル事業では、病院の手術室で使用される手術準備用キットの製造・販売をしており、近年シェアを高めています。超高齢社会において、両事業ばかりでなく、それぞれの重なる領域や周辺領域にもビジネスドメインを拡大しようとする取り組みもスタートしています。今後ともよろしく願いいたします。

パブリックリレーションズ実務講座 2023

「パブリックリレーションズ実務講座 2023」を開講

～全面改訂を行い会場における対面講座も復活～

教育委員会

協会では、パブリックリレーションズ実務者の育成に向けた研修プログラムとして「パブリックリレーションズ実務講座 2023」を4月から開講します。その第一弾として、今春から着任する広報・PRの新任者を主な対象とする「パブリックリレーションズ入門 Web 講座」をオンデマンド Web 講座で5月18日（木）＜予定＞に開講します。

「パブリックリレーションズ実務講座 2023」は、PR パーソンの専門性を育成し実務に資することを目的とした3プログラム9講座、PRプランナー認定試験の合格を目的とする「PRプランナー試験対策講座（1次、2次、3次）」3講座、さらに新年の年頭を飾るイベントとして開催する「PRSJセミナー」で構成されます（次ページ表を参照）。

2023年度はPR実務により資することを目的に「中堅実務プログラム」を大幅に改訂、さらにオンライン講座に加えて会場開催も復活させるなど、よりバラエティに富む開講内容とします。主な改訂ポイントは以下です。

① 「パブリックリレーションズ入門 Web 講座」を通年開講化

昨年度まで春期と秋期に開催していた「パブリックリレーションズ入門 Web 講座」を通年開講化しました。これにより、時期にかかわらず年間を通じてニーズに応じた受講が可能となります。

また従来、「パブリックリレーションズ入門 Web 講座」に含まれていたニュースリリースとメディアリレーションズの基本を学ぶ内容を別講座として独立させ、より効果のあがるワークショップを実施できる対面講座として開催します。

② 「中堅実務プログラム」を全面改訂

昨年度までのプログラムを大幅に改訂しています。専門性の高い内容を習得できる「PR集中テーマスタディ（仮）」、PRアワードグランプリで評価されたPR事例をケーススタディとして学べる「PRケーススタディ（仮）」、対応力や問題解決能力を高めるためワークショップを重視した「PRトレーニングプログラム（仮）」の3講座に再編成し、より高い効果を期待できる実践的なプログラムとして提供します。

③ キャリア形成に役立つ「上級プログラム」を新たに設置

パブリックリレーションズ実務経験の深いベテラン実務者を対象に、PR パーソンとしてのキャリア形成に役立つ「上級プログラム」を設けました。単なるPRスキルの育成にとどまることなく、中堅実務者から管理職、さらにPRのプロフェッショナルをめざすみなさまを支援する内容を提供します。

「各プログラムの詳細案内と受講受付は、開講時期にあわせ協会の Web サイトで行います。受講にあたっては、「パブリックリレーションズ実務講座」のサイトから各講座の開講内容をご確認のうえお申込みください。

<「パブリックリレーションズ実務講座 2023」 開講予定>

以下は、2023年4月現在の開講予定です。開講時期や内容については変更の可能性がありますので、受講申込みの際は必ず協会 Web ページでご確認ください。

■入門プログラム

講座名	講座概要	開講時期	構成	方式
パブリックリレーションズ入門Web講座	新入社、社内異動等により春期に着任する新任実務者が対象。パブリックリレーションズの基本をはじめとして、業務に欠かせない最も基本的な知識、スキルを習得する。今年度は、オンデマンド方式で任意の時期に受講が可能な通年開講とする。	通年開講 (受講期間は最長約60日)	60分X9講座	オンライン (オンデマンド)
ニュースリリース活用入門講座(仮)	広報ツールの代表ともいえるニュースリリースについて、その概念や役割、作成の仕方、配布法、デジタル環境における効果的な活用法などについて、講義と演習を通じて学ぶ。	2023年 6月23日 (金)	240分	会場における対面講座
メディアリレーションズ実践入門講座(仮)	テレビ、新聞をはじめとする多様なマスメディアの種類や特性、アプローチ法の基本とともに、近年は広報メディアとして重要性を高めているデジタルメディアの活用ポイントなどについて、講義と演習を通じて学ぶ。	2023年 7月6日 (木)	240分	会場における対面講座

■中堅実務プログラム

講座名	講座概要	開講時期	構成	方式
PR集中テーマスタディ(仮)	PRパーソンにとって関心の高いテーマをとり上げ、それぞれを異なる立場から3人の講師に多角的に解説いただき、その領域についてより深い理解を図る講座。全3回を開講予定。	2023年 6月、9月、2024年1月	30分X3講座	オンライン (オンデマンド)
PRケーススタディ(仮)	「PRアワードグランプリ」で受賞したPRプロジェクト事例を中心にとり上げ、それぞれのプロジェクト推進における戦略や計画の立案ポイント、施策実施における苦労や工夫点などについてケーススタディとして学ぶ。全3回を開講予定。	2023年 7月、10月、2024年2月	60分X3講座	
「PRトレーニングプログラム」(仮)	多様な現場において実務の遂行に役立つ柔軟な対応力、問題解決能力の向上を目的とする、ワークショップ形式によるPRスキルおよびメソッドのトレーニングプログラム。講師と受講者、受講者相互の交流を通じたネットワーク作りにも配慮する。全3回を開講予定。	2023年 10月以降	240分	会場における対面講座

■上級プログラム

講座名	講座概要	開講時期	構成	方式
新任広報部長講座	広報部長や広報担当役員など広報部門の上級管理職を対象として特化し、現職の広報部門上級管理職、報道関係者、法律専門家などを講師として開講する。就任後に直面する数々の悩みについて共有できるよう講師、受講者の交流機会も設ける。	2023年 7月	60分×3 講座 意見交換 会	会場における 対面講座
パブリックリレーションズ中堅実務者講座	現場における中心的な存在として業務をリードする中堅実務者に求められる考え方や心構え、実務スキルのポイントを習得する講座。講義に加えワークショップも交え、相互の交流を通じた受講者のネットワーク作りにも配慮する。	2023年 6月	60分×3 講座	会場における 対面講座
プロフェッショナルスキル育成講座(仮)	PRのプロフェッショナルを志すパブリックリレーションズ実務者を対象に開講する講座。高度な専門能力を備えたプロフェッショナルとして求められる重要スキルを講義とワークショップを通じて育成する。	2024年 3月	240分	会場における 対面講座

■PRプランナー試験対策講座

講座名	講座概要	開講時期	構成	方式
1次試験 対策講座	パブリックリレーションズにかかわる幅広い分野を平易に解説し、1次試験の合格に必要な知識を習得する。	通年 開講	全15講座	オンライン (オンデマ ンド)
2次試験 対策講座	パブリックリレーションズにかかわる専門分野を平易に解説し、2次試験の合格に必要な知識を習得する。		全14講座	
3次試験 対策講座	3次試験の課題となる企画書作成、ニュースリリース、広報・PR計画の立案作成(マーケティングおよびコーポレート)について、講義と演習を通じて合格に必要な知識とスキルを習得する。		全4講座	

■PRSJセミナー

講座名	講座概要	開講時期	時間	方式
新春PR フォーラム 2024	新しい年の国内外の情勢を予測するテーマやPRに関する重要なテーマを設定し、テーマに知見の深い著名な講師によって、様々な角度から問題を掘り下げる。特別講演やパネルディスカッションなどを実施する。	2024年 1月	60～ 90分	未定

(事務局 真部)

パブリックリレーションズ実務講座 2023**「パブリックリレーションズ入門Web講座」を5月開講
～任意の時期に受講可能な通年講座化～****教育委員会**

協会では、新入社や異動にともない新たにパブリックリレーションズ業務に就く新任実務者を主な対象とする「パブリックリレーションズ入門Web講座」を5月18日（予定）にオンライン開講します。

今年度は、従来、春期と秋期に開催していた「パブリックリレーションズ入門Web講座」をオンデマンド方式で通年開講としました。これによりパブリックリレーションズ実務の新任者が自身のニーズにあわせ任意の時期に学ぶことが可能となります。

本講座の講師には、担当分野に精通したパブリックリレーションズ実務専門家、報道関係者、企業広報マネージャー、弁護士などの方々を迎え、受講者は業務の基本をはじめ、企業広報、マーケティング・コミュニケーション、危機管理広報、デジタル・コミュニケーション、広報関連法規、SDGs などに関する幅広い知識を習得することができます。

今年度の講座は、3コース9講義で構成しています。コースは、PR実務者として必ずマスターすべきパブリックリレーションズの基本、企業広報とマーケティング広報の基本について学ぶコースA「パブリックリレーションズの基本」、SDGsや危機管理、広報関連法規などパブリックリレーションズ実務の遂行に欠かすことのできない重要領域の知識を習得するコースB「パブリックリレーションズの重要分野」、そしてマスメディアやデジタルメディアに関する知識を深めるとともに特性を理解し、メディア関係者とのコミュニケーションのポイントを学ぶコースC「メディアリレーションズの基本」です。受講者は、パブリックリレーションズの基本を総合的に学ぶ「全コース一括受講」、あるいは個別の業務ニーズやスケジュールに応じて「コース受講」を選択して受講することができます。

なお今年度は、ニュースリリースの作成と活用、メディアリレーションズの基本については、より高い学習効果を期待できる対面形式の講座として開講します。詳細については、別途ご案内いたします。

本講座はオンデマンド方式のオンライン講座として開講します。受講者は、自宅やオフィスなど任意の場所でパソコンやスマホを利用しフレキシブルに学ぶことができます。

講座の詳細と受講申込みは、協会Webサイトの講座ページをご覧ください。

■受講料（円、消費税込）

受講コース	協会会員	PRプランナー 資格取得者 (准・補含む)	非会員 (一般)
全講座一括受講	39,600	51,500	59,400
コースA「パブリックリレーションズの基本」	16,500	21,450	24,750
コースB「パブリックリレーションズの重要分野」	16,500	21,450	24,750
コースC「メディアリレーションズの基本」	16,500	21,450	24,750

■「パブリックリレーションズ入門 Web 講座」の構成と講師

※講座タイトルはすべて仮題です。予告なく変更することがありますので、申込みにあたっては必ず Web サイトの講座ページをご確認ください。

コースA 「パブリックリレーションズの基本」		
A-1	「『パブリックリレーションズ』の基本」	北見幸一氏 (東京都市大学 都市生活学部／大学院環境情報学研究科 准教授)
A-2	「企業広報の基本」	岩切正哉氏 (鴻池運輸株式会社 広報室 室長)
A-3	「マーケティング・コミュニケーションの基本」	永渕雄也氏 (株式会社博報堂 クリエイティブコンサルティング局 チームリーダー/クリエイティブディレクター)
コースB 「パブリックリレーションズの重要分野」		
B-1	「SDGs の基本とパブリックリレーションズ」	半澤 智氏 (日経BP「日経ESG」エディター)
B-2	「危機管理広報の重要性とその基本」	松本 太氏 (株式会社電通PRコンサルティング コーポレートコミュニケーション戦略局 エグゼクティブコンサルタント)
B-3	「広報関連法規と企業コンプライアンス」	鈴木悠介氏 (西村あさひ法律事務所 弁護士)
コースC 「メディアリレーションズの基本」		
C-1	「メディアリレーションズの基本と実務」	上岡典彦氏 (エバラ食品工業株式会社 執行役員 コミュニケーション本部長)
C-2	「デジタルPRの基本」	飯田真吾氏 (株式会社クラウドワークス 広報責任者)
C-3	「メディアと企業広報」	安部順一氏 (中央公論新社 代表取締役社長)

(事務局・真部)

PRプランナー資格認定制度／検定試験

2023 年度

PRプランナー資格認定検定試験 実施スケジュール

資格委員会

PRプランナー資格認定制度は、PRパーソンとしての知識、スキル、職能意識を有することを認定する資格で2007年より実施されています。試験は、総合的な基本知識を問う1次試験、専門領域別に知識を問う2次試験、実務的な企画力を問う3次試験、の3段階で構成されており、体系的にパブリックリレーションズを履修でき、試験のレベルに応じ「PRプランナー補」「准PRプランナー」「PRプランナー」の資格を認定しています。

各試験のお申込みは、資格制度 Web サイトから「仮申込」を行った上で、CBT ソリューションズの Web サイトのマイページで「本申込（試験日・試験会場の選択、受験料の支払いなど）」を経て完了します。

2022年9月に実施された3次試験を経て、PRプランナー取得者の累計が3,000人を超えました。ぜひ受験をご検討いただければ幸いです。



試験	実施日程	仮申込・本申込、合否発表
第 33 回 PRプランナー資格認定検定試験		
2次試験	2023年5月13日(土) ～5月21日(日)	仮申込期間：～4月28日(金)まで 本申込期間：～5月5日(金)まで 合否発表：5月31日(水)
3次試験	2023年7月実施予定	仮申込・本申込開始：5月下旬予定 合否発表：8月予定
第 34 回 PRプランナー資格認定検定試験		
1次試験	2023年8月実施予定	仮申込・本申込開始：6月1日(木) 予定 合否発表：9月予定
2次試験	2023年11月実施予定	仮申込・本申込開始：9月予定 合否発表：11月予定
3次試験	2024年1月実施予定	仮申込・本申込開始：11月予定 合否発表：2024年2月予定
第 35 回 PRプランナー資格認定検定試験		
1次試験	2024年2月実施予定	仮申込・本申込開始：12月1日(金) 予定 合否発表：2024年3月予定

詳細は、PRプランナー資格制度 Web サイトでご確認ください。

PRプランナー資格制度 Web サイト：<https://pr-shikaku.prsj.or.jp/>

■ 正会員・個人会員限定

第41回広報ゼミ開催レポート 広報パーソンの魅力向上委員会 ～キャリア開拓の先駆者に学ぶ～

2023年2月2日（木）16:00より、株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 経営企画部ブランド戦略グループ部長の飾森亜樹子氏、シダックス株式会社 広報室室長の永井正太郎氏をパネリストに迎え、東京・八重洲の近畿大学東京センターにて、対面とリモートのハイブリッド形式での広報ゼミが開催されました。

第41回となる今回は、広報のプロとも言えるベテラン広報パーソンお二人に登壇いただき、ご自身のキャリアを振り返りながら、これまでの歩みを通して、それぞれのターニングポイントを聞くことで、会員それぞれが広報としてどんなキャリアを築けるか、果たして「広報」とは「コミュニケーションとは」何か？等、広報パーソンの魅力を向上するべく開催されました。オンライン91名、会場11名 計102名と、広報ゼミ史上最大の参加者となり、会員の期待度も高いものでした。

■ 正会員・個人会員限定

第224回定例研究会

『週刊東洋経済』の取材・編集方針とPR業界に求めるもの

講師:株式会社東洋経済新報社 編集局
「週刊東洋経済」編集長
風間直樹氏

第224回定例研究会は、3月6日(月)オンラインで開催しました。株式会社東洋経済新報社 編集局「週刊東洋経済」編集長 風間直樹氏。テーマは「『週刊東洋経済』の取材・編集方針とPR業界に求めるもの」でした。

協会掲載記事

● 4月1日（土） 『月刊広報会議』（宣伝会議）5月号

『月刊広報会議』2023年5号における連載コラムで、当協会が主催するPRプランナー認定取得者の累計が2022年12月で3096名に達したことが報じられました。

あわせて認定登録番号3000番となる資格取得者、その企業において資格取得の担当者に行ったインタビュー内容が紹介されています。インタビューでは、この資格取得者は試験への取組みにおいて得られた成果などについて、また担当者は社会や会社のなかでPRを学ぶことの利点について語っています。

[記事協力：株式会社内外切抜通信社]



事務局の青田です。

いよいよ新年度に入りました。コロナ禍の状況に一区切りがつき、会員のみなさまが待ちわびた対面での交流機会がようやく増えそうです。

みなさまとお会いできることを心待ちにしています。

■協会ニュースのデザインを一新しました！

気分も新たに春を迎えましたので、協会ニュースの表紙などのデザインもリニューアルしました。さらに役に立つ、おもしろい会員誌になるように内容も順次見直していきます。

是非引き続きお読みいただき、ご意見、ご感想を事務局までいただければ幸いです。

■「PRSJの活動をもっと知ってもらう3日間」開催中！

4月17日、19日、21日のいずれも16時から、協会の上手な活用法を解説するオンライン説明会を開催中（4/18時点）です。

入会間もない方、会員でありながらもこれまで活動への参加が少なかった方、そもそも協会活動の内容をよく知らない方など、必聴です。

実は“宝の山”のPRSJを最大限に活用していただきたいと願っています。

是非、ご参加ください。

（事務局長 青田）

編集担当より

本誌の内容に関するご意見・希望をお寄せください。

中身の濃い会員誌に育てていきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

広報委員会

Eメール mail@prsj.or.jp

※禁転載

公益社団法人日本パブリックレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木 6-2-31 六本木ヒルズノースタワー5F

関西支部 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-1-27 桜橋千代田ビル 3F